

# 近畿総合ニュース

兵庫 京都 滋賀 奈良 和歌山 徳島 香川 岡山 広島 山口 愛媛 高松 愛知 岐阜 富山 石川 福井 山梨 長野 新潟 秋田 岩手 宮城 青森 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 新潟 秋田 岩手 宮城 青森 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川

## 神戸市 HAT神戸スケートリンク 整備・運営を公告

神戸市は、HAT神戸に同年型アイススケートリンクを整備・運営する事業者を募集するため、公募型プロポーザルを公告した。11月8日まで申込書を受け付け、翌9日にプレゼンテーション審査を行い、11月中旬に優先交渉権者を決める。2025年6月末までに開業する考えだ。

整備する施設は、国際規格の縦60m、横30mを満たす同年型アイススケートリンク。階数は3階建て以下、延べ床面積は7500平方メートル以下とする。

### 建築物脱炭素化助言等業務

## パナソニックが落札

京都府は、建築物の脱炭素化に向けた助言等業務の一般競争入札を行い、パナソニック(東京都港区)が2億14万5000円で落札した。同業務は、新築・建て替えを予定する府有施設3件程度を対象に設計前の計画段階で、ZEB化や省エネ設備の導入の実現可能性を検討する。他、設備更新予定施設など(延床面積1万平方メートル未満)2件程度の省エネ設備導入を検討する。検討事項は、導入設備

## 尼崎市 余剰地活用アドバイザリー 日本工営都市空間に

兵庫県尼崎市は、富松住宅跡地および宮ノ北住宅余剰地活用に係るアドバイザリー業務の公募型プロポーザルを実施し、契約候補者に日本工営都市空間神戸事務所(神戸市中央区)を特定した。今後は本年度中に市場調査を行い、調査結果を参考

### 開発情報

開発者①施工者②届出者③測量設計④開発地域⑤面積(m<sup>2</sup>)⑥用途(区画数)

【兵庫県宝塚市】

- ▶和田興産(株)(神戸市中央区栄町通4-2-13)①(株)ユニライフ(兵庫県宝塚市光明町23-23)④兵庫県宝塚市野上4-149-11他⑤1352.08m<sup>2</sup>⑥一戸建て住宅(8)
- ▶個人①東建コーポレーション(株)(名古屋市中区丸の内2-1-33)④兵庫県宝塚市平井5-125-1⑤633.99m<sup>2</sup>⑥共同住宅

## 日本立地センターを特定 産業用地創出調査

奈良県橿原市は、産業用地創出実現可能性調査業務の公募型プロポーザルを行い、日本立地センター(東京都千代田区)を特定した。契約金額は1294万7000円(税込)。

実施方針の検討を、24年度は募集要項や事業者選定基準案の作成、契約書類の作成を支援する。委託期間は25年2月28日まで。事業は、公共施設再編で生まれた公有地を民間事業者へ委託し、質の高い住宅地として活用してもらうのを目的としている。

## BIM/CIMなど 講習会を開催

きんそく

建設コンサルタントのきんそく(本社、京都市南区)は9月26日、ICT施工とBIM/CIMに関する講習会として、関西地区の受講者をつないだオンラインセミナーを開催した。講習会は「誰でもわかるBIM/CIM徹底解剖in2023」「さらなる進化建設DXの未来in2023」と題し、同社と福井コンピュータの担当者が解説。国土交通省におけるICT活用工事の実施状況では、「ICTの活用工程が年々拡大し、新しくBIM/CIMの導入が始まり、発注物件数も大幅に増加している」と話した。

ICT施工では、新たな工種である構造物に関する事例や、ICTとBIM/CIMの違いを分かりやすく説明した。当初は、全国の主要都市で開催予定だったが、新型コロナウイルスの感染防止のため、オンラインセミナーに切り替え、関西地区の建設業者15人が受講した。

## 寄付物品マッチング 龍野北高で贈呈式

兵建協

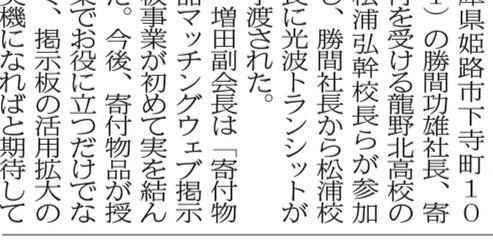
兵庫県建設業協会(松田隆会長)は9月25日、7月にスタートした寄付物品マッチングウェブ掲示板で、初めてマッチングが成立した龍野北高に、寄付物品を贈呈した。贈呈式には、協会の増田和副会長と寄付物品を提供した平錦建設(兵庫県姫路市下寺町10-1)の勝間功雄社長、寄付を受ける龍野北高の松浦弘幹校長らが参加し、勝間社長から松浦校長に光波トランシットが手渡された。

増田副会長は「寄付物品マッチングウェブ掲示板が初めて実を結んだ。今後、寄付物品が授けられ、活用拡大の契機になればと期待している」と語った。

勝間社長は「当社には龍野北高の卒業生が8人在籍しており、縁が深い。そんな高校で測量機器を使っていたら光栄だ」と喜びを表し、松浦校長は「学校として本当にありがたい。頂いた測量機器を日々の学習に使いたい、測量コンクールで上位になれるよう技術を高め、建設業界に貢献できたい」と話した。



建設コンサルタントのきんそく(本社、京都市南区)は9月26日、ICT施工とBIM/CIMに関する講習会として、関西地区の受講者をつないだオンラインセミナーを開催した。



兵庫県建設業協会(松田隆会長)は9月25日、7月にスタートした寄付物品マッチングウェブ掲示板で、初めてマッチングが成立した龍野北高に、寄付物品を贈呈した。

## 安全+大会フラッシュ

●高松テクノサービス (9月26日)

株式会社

松井公平社長=写真=は「安全第一というわれわれの至上命題を根付かせるために、どんな場合でも『まず安全』という文化を今まで以上に会社に定着させ、教育し、現場や会社への帰属意識を高めることが必要だ」と強調。

重篤災害・公衆災害ゼロの達成、安全衛生意識と統括管理の向上、社員エンゲージメントの向上の三つの重点推進項目を盛り込む今期の安全衛生方針を示して、「皆さんと共に力強く推進し、強い組織としたい」とあいさつした。

続いて技高会の米田幸司代表理事が「整理整頓・点検・準備が安全の三原則」と述べ事故防止の徹底を求めるとともに、「安全大会を機に安全に対する知識をさらに深めて、参加できなかった会員や各社の社員にも広めてほしい」と呼び掛けた。

大会では優秀な安全成績を収めた協力会社を表彰した他、高松建設安全監理本部の吉原和利部長を講師に招いて安全講話を実施。また参加者を代表して高松テクノサービス工務部の藤江優太主任が安全宣言を行い、無事故無災害を誓った。

◆全国マシックス事業 協同組合連合会 10月27日午後3時から第40回通常総会、午後4時から創立50周年記念大会を開く。会場はホテル阪神大(大阪市福島区)

◆総会・安全大会

◆プレサンスコーポレーション 9月22日、同社初となるZEH-1M Orientedの投資用ワンルームマンション「プレサンス京都東寺」を竣工した。同物件は、BELSにおいて一次エネルギー消費量を23%削減の評価を取得し、最高ランクの五つ星を獲得した。

◆関電不動産開発 西電力所有地の有効活用として開発した定期借地権付分譲タワーマンション「シエリアタワー中之島」の第1期販売を行った。第1期販売で供給した176戸の平均販売価格は1億1287万円と1億円を超えた。また、最高価格は4億3999万円(2戸)となり、これまで関西圏で分譲された定期借地権付分譲マンションでは過去最高価格となった。

◆プレサンスコーポレーション 9月22日、同社初となるZEH-1M Orientedの投資用ワンルームマンション「プレサンス京都東寺」を竣工した。同物件は、BELSにおいて一次エネルギー消費量を23%削減の評価を取得し、最高ランクの五つ星を獲得した。